

## 平成26年度 市民と議会の意見交換会で聴取した意見の対応状況一覧表

NO.	開催日	区分	いただいたご意見	当日の回答	議会の対応方針	備考
1	11/14 港東	意見交換会	昨年、議会基本条例説明会にも参加したが意見交換会への市民参加者が少なすぎると思う。議員がもっと周りに声掛けして来てもらうのも議会活動の一つだと思う。	こうした意見交換会は初めてで、取り組みについて不十分な点もあっている。案内の手法について、多くの人に参加いただける環境づくりを今一度考えてみたい。	<input type="checkbox"/> 議会に対応を協議 <input type="checkbox"/> 市長等に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 当日の回答どおり	
2	11/14 港東	意見交換会	市民はごみ問題に関心があると思う。今回の意見交換会のテーマに取り上げなかった理由は。	限られた時間なのでテーマを絞らせていただいた。次回以降のテーマになることも考えられる。	<input type="checkbox"/> 議会に対応を協議 <input type="checkbox"/> 市長等に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 当日の回答どおり	
3	11/10 東部	一般質問	議会によく傍聴に行くが、一般質問の重複が多い。なんとかならないか。	質問の重複について、会派内では調整している。	<input type="checkbox"/> 議会に対応を協議 <input type="checkbox"/> 市長等に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 当日の回答どおり	
4	11/10 東部	議員定数	議員定数アンケート調査で、削減が50%を超えたが、なぜ現状維持か。何のためにアンケートを行ったのか。市民と直接会話をする機会を作れば、定数が減っても問題がないのではないか。	人口減少問題があるが、何のために議会があるかである。予算や施策のチェックや議会及び議員の施策提案能力の向上などが主なものである。今までは市民の声を聞く作業をしてこなかった。今後はもっと市民に近づいていく。50%の方が反対した結果は重く受け止めている。今は出来ることを行っていく。	<input type="checkbox"/> 議会に対応を協議 <input type="checkbox"/> 市長等に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 当日の回答どおり	意見交換
5	11/14 港北	議会基本条例	基本条例の中の政策立案について、議員が立案することがあるのか。	住宅リフォーム条例については、議会が業者と連携して市に対し意見を提出し行政が条例をつくった例である。条例作成は難しいが努力していきたいので期待してほしい。	<input type="checkbox"/> 議会に対応を協議 <input type="checkbox"/> 市長等に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 当日の回答どおり	意見交換
6	11/10 東部	議会要望	留萌市は管内でリーダーシップを取ってほしい。例えば、経費削減などを率先して行ってほしい。	留萌市議会の16名は、道内の類似都市と比べても少ない方であり、報酬についても15%カットしている。また、増毛・小平と合同の議員研修会を開催し、情報交換を行っている。	<input type="checkbox"/> 議会に対応を協議 <input type="checkbox"/> 市長等に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 当日の回答どおり	意見交換